

CX2、CX2 Dual-Speed コネクタ & ケーブルアセンブリー

CX2、CX2 Dual-Speedコネクタ & ケーブルアセンブリーは、次世代のデータ転送速度に対応したチップ間直接接続システムアーキテクチャを可能にする、ニアチップケーブル接続コネクタソリューションで、AIの普及に伴うデータ処理高速化と大容量化の需要を満たします。チップ近傍からの高速信号のシステム内ルーティングをTwinmaxケーブル経由でサポートし、基板 (PCB) トレース経由よりもシグナルインテグリティ (SI) とシステムパフォーマンスに優れた製品です。

特徴&利点

最大112G (CX2)、 224G (CX2 Dual-Speed) 次世代のデータ転送速度に対応

トランシーバ/レシーバは革新的なピン独立遮蔽構造とし、高性能Twinaxケーブル経由で112 Gbps (CX2) または224 Gbps (CX2 Dual Speed) のデータ転送速度を実現。

コネクタの完全嵌合状態を確実に維持して信頼性の向上に貢献し、誤嵌合と不意の脱落を防止
コネクタとソケットの2ピースで嵌合、ワイピング機能、ポジティブラッチまたはネジ式固定。

システムパフォーマンスの最大限の発揮を実現、接続箱内の配線距離が向上
ケーブルアセンブリーには31 AWG (CX2) または30 AWG (CX2 Dual-Speed) Twinaxケーブルを使用し、BiPassケーブルを使用したシステムアーキテクチャに対応。

転送速度	CX2: 最大112Gbps CX2 Dual-Speed: 最大224Gbps
最大定格電流	0.5A (コンタクトあたり)
差動ペア (DP)	CX2: 32ペア CX2 Dual-Speed: 32 または 64ペア
ピッチ	差動ペア間: 4.00 mm 列間: 1.80 mm (CX2) 列間: 2.30 mm (CX2 Dual-Speed)
耐久挿抜回数	200回 (CX2) 50回 (CX2 Dual-Speed)
使用温度範囲	-40 ~ +85°C

取付作業時の基板コネクタピン損傷リスクを最小化
完全保護形状の嵌合インターフェースでコネクタを簡単・確実に嵌合。

クロストークを高速信号伝達に適したレベルまで低減し、SIを向上
信号劣化を最小限に抑え、十分な高速転送性能を備えた設計。



CX2、CX2 Dual-Speed コネクタ & ケーブルアセンブリー

市場・アプリケーション

サーバー & ストレージ

AIシステム
AIクラスタ
AIインフラストラクチャ
機械学習システム
グラフィックスプロセッシングユニット (GPU)

ネットワーク

Ethernetベースの通信システム

テレコミュニケーション

サーバー
ルーター



AIインフラストラクチャ



Ethernetベースの通信



サーバー

製品特徴・仕様

参考データ

シリーズ:
220014 (CX2 32差動ペアケーブルアセンブリー)
220294 (CX2 32差動ペアソケット)
梱包形態: エンボステープ (カバー付き)
寸法単位: mm
RoHS: 準拠
ハロゲンフリー: 適合

材質

ハウジング: LCP
コンタクト: 銅合金
めっき: 接点部—金めっき
はんだ付け部—錫
下地めっき—ニッケル
使用温度範囲: -40 ~ +85°C

電気的性能

最大定格電圧: 29.9V AC RMS
最大定格電流: 0.5A (コンタクトあたり)
耐電圧: 250V
絶縁抵抗: 100 MΩ

機械的性能

ピッチ: 差動ペア間4.00 mm
列間1.80 mm (CX2)
列間2.30 mm (CX2 Dual-Speed)
嵌合高さ: 16.60 mm (32差動ペア、CX2 Dual-Speed)
18.40 mm (64差動ペア、CX2 Dual-Speed)
13.20 mm (32差動ペア、CX2)
ピン数: 差動ピン32 (CX2 / CX2 Dual-Speed) または
差動ピン64 (CX2 Dual-Speedのみ)
耐久挿抜回数: 200回 (CX2)、50回 (CX2 Dual-Speed)
嵌合力: 2N以下 (差動ペアあたり)
ねじり剛性: 25N以下
トルク: 0.65N-m以下
位置ズレ吸収量: 0.60 mm

www.molex.com